

科目名:幼児と表現B

No.	到達目標	評価基準				
		S (極めて高い水準で達成している)	A (高い水準で達成している)	B (標準的な水準で達成している)	C 様々な材料の特徴や用具の取り扱いの方法を理解できる。	D (未達成である) 1つでもあてはまれば不合格
1	発達段階にともなう描画・造形表現の変化と特徴を理解できる(C-2)	発達段階にともなう描画・造形表現の変化と特徴を多数挙げられる。	発達段階にともなう描画・造形表現の変化と特徴を複数挙げられる。	発達段階にともなう描画・造形表現の変化と特徴をあげられる。	発達段階にともなう描画・造形表現の変化と特徴を最低限あげられる。	発達段階にともなう描画・造形表現の変化と特徴をあげられない。
2	子どもたちが造形活動において関わる素材、環境について理解できる(C-2)	子どもたちが造形活動において関わる素材、環境を多数挙げられる。	子どもたちが造形活動において関わる素材、環境複数あげられる。	子どもたちが造形活動において関わる素材、環境をあげられる。	子どもたちが造形活動において関わる素材、環境wo最低限あげられる。	子どもたちが造形活動において関わる素材、環境をあげられない。
3	子どもたちの造形活動に対する基礎的な援助ができる(C-2)	子どもたちの造形活動に対する基礎的な援助を確実に実践することができる。	子どもたちの造形活動に対する基礎的な援助を実践することができる。	子どもたちの造形活動に対する基礎的な援助を実践することがある程度できる。	子どもたちの造形活動に対する基礎的な援助をある程度理解しているが実践することができない。	子どもたちの造形活動に対する基礎的な援助を実践することができない。

評価方法			
発表内容 20%	造形活動計 画20%	制作物40%	活動の振り 返りレポー ト20%
○			
	○	○	
	○		○